

# 水稻生産情報 4月号

今後、気温は平年より高く推移する見込みですが、種籾の浸漬を行っている方（特に‘はれわたり’）は水温が10以下にならないよう注意しましょう。また、苗のヤケや徒長が発生しやすい状況です。温度やかん水など各作業をしっかり行い、丈夫な苗を育てましょう！

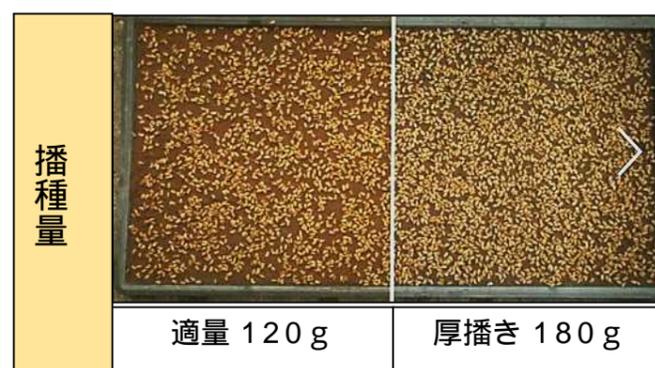
## 床土づくり

資材名	1箱当たりの 使用量	1袋(本)でできる箱数	使用方法・注意点など
サイコー11号	20g	250箱/1袋(5kg)	
とかすだけ	1	500箱/1袋(10kg)	水500に1袋を溶かしてかん注する肥料。
どちらか	山土 8g	125箱/1袋(1kg)	土壌混和。苗立枯病対策。
	人工培土 6g	166箱/1袋(1kg)	
ナエファインフロアブル	2,000倍/1	200箱/1本(100ml)	播種時かん注。苗立枯病対策。

## 播種(4月15日頃) 5/20頃田植え



- ・播種量は催芽籾で120g程度を目安にしましょう。厚播きは徒長した軟弱苗ができやすく、田植え後の代枯発生や活着不良を助長させるので止めましょう。
- ・覆土は5mm程度の厚さにしましょう。



## 育苗スケジュール (温度・水管理には十分注意しましょう)

出芽期(4月15~20日頃) 日中35 ・夜間10

### <ハウス育苗>

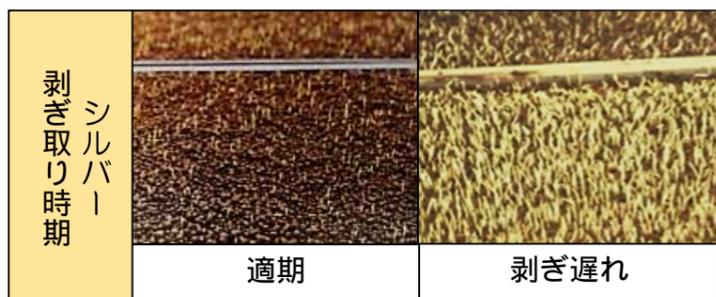
- ・シルバーポリトウ等の被覆資材は出芽揃いを確認後、取り除きましょう。被覆資材の剥ぎ遅れは、徒長苗、病気の原因となります。

### <折衷苗代>

- ・置床は耳たぶ程度の硬さにしましょう。柔らかすぎると過湿となり出芽不良の原因となります。

ハウス、苗代の内部が高温になる場合は、出芽前でも換気を行いましょ。

シルバー剥ぎ取り後、ハウスの裾など出芽が遅れているところには夜間のみシルバー等をかけ保温しましょう。



### 【豆知識】: シルバーポリトウは高温に注意!

シルバーポリトウは、昼間は地温が上がりすぎるのを抑制し、夜間は保温してくれます。しかし、晴天時ハウス内があまりに高温だとシート自体からも熱を放出し、苗箱の土も高温になり種籾も煮えてしまいます。よって、ハウスが高温時はこまめに換気を行い高温障害を防ぎましょう!



## 出芽~1.5葉(4月21~28日) 日中30 ・夜間5

- ・苗立枯れ病が発生した場合、ナエファインフロアブル1,000倍液を1箱あたり500cc灌注しましょう。青天の霹靂で、すでに粉剤・液剤を使用している場合は使用できません。
- ・過湿や極端な高温、低温環境だと苗立枯れ病が発生しやすいので、水・温度管理はこまめに行いましょう。

## 1.5~3.0葉(4月29日~5月12日) 日中25 ・夜間5

### ・灌水

<ハウス育苗> : 苗の葉が巻き始めた頃、朝方にたっぷり行いましょう。

<折衷苗代> : 基本は踏切溝の湛水で管理しましょう。床面が乾燥した場合は箱底面まで湛水し、すぐ水を切りましょう。

- ・追肥 : 葉色が薄くなった場合、1箱あたり硫安5gを水500ccに溶かし灌注しましょう。追肥は灌水前に行い、追肥後は葉焼けを防ぐため水洗いを行いましょう。

### 【苗づくりの目標】

- ・根は太く白い。
- ・根数が多い。
- ・腰が低く茎が太い。
- ・活着が良い。
- ・苗揃い良く、病害虫被害がない。

